

臨床検査専門科目	形態検査学					
		1単位	演習	平成30年度	後期	2年次
臨床検査学科	必修					
科目名	病理学 I (総論) Introduction to Pathology					
担当教員	◎戸田好信 本庄原					
目的	病理学は疾病の病因、病態を解明する学問であり、症状、経過、転帰および病変を組織細胞レベルの変化として捉えるため、生体内で構成する細胞、組織、臓器の変化、病気に陥った身体変化を学習する。					
目標	1) 疾病理論を整理し、医学専門知識を解釈できる。 2) 病的変化を整理し、病理学用語を説明することができる。 3) 総合的な疾患理論、形態学的変化を解釈できる。					
他科目との関連	病理学Ⅱ各論					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	期末試験の成績				0.9
	レポート	課題レポート成績				0.1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	シンプル病理学 南江堂					
参考資料	標準病理学第4版 医学書院 ロビンス 基礎病理学 廣川書店					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						